

600字物語012

ラブラブハッピー05

作者：エリー

登録日：2020/01/04

あ、豆電球にするの？

その顔してる時ちょっと怖い。

なんていうか、野生動物に狙われた感じっていうか、逃げなきゃって思う。いつもと違うなる。

いって言うまで何もしないから目をそらさなければいいのね？

圧がすごい。分かってる。見てるよ。

さわるのとさわられるならさわるかな。

じゃあ、いくよ？

薄明りの中でキラキラ光る黒い瞳を見詰めて手をつないでいると獣になった気がする。

手が目になったみたい。体にそわせていくと存在がすごい分かる。交代する？

指にふれてるだけなのに、お腹の下の方が熱くなってきた。なんかムズムズする。

うん、わかった。してほしいことを思い浮かべるのね？

わたしの瞳も獣みたいにキラキラしてる？

やだ、なんか恥ずかしい。

にやあ？

ん？

獣になり切ってるの？

猫って獣？

ペットじゃないの？

にや？

にゃん。

にや、にや、にや、にや。

にやああああん。

うん、幸せだよ。